

# Júbilo IWATA 2025 HOMETOWN REPORT

2025シーズン ホームタウン活動報告  
(2025年2月1日~2026年1月31日)



Júbilo  
IWATA



HAMAMATSU



MORI



KAKEGAWA



KOSAI



IWATA



KIKUGAWA



FUKUROI



OMAEZAKI



## はじめに

ジュビロ磐田は、皆さまに〈より親しまれ愛されるクラブ〉を目指し、静岡県西部地域の課題や地域振興に対して様々な活動に取り組んでいます。多くのステークホルダーの皆さまと連携しながら、サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいなどを通じて、より皆さまの身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

### 【ジュビロ磐田のホームタウン活動方針】

#### ①健康・スポーツの普及、振興

- ・誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくり

#### ②地域課題への取り組み

- ・スポーツを通じたインクルーシブな社会づくり
- ・郷土愛をはぐくみ地元を誇れる取り組み

#### ③地域振興への取り組み

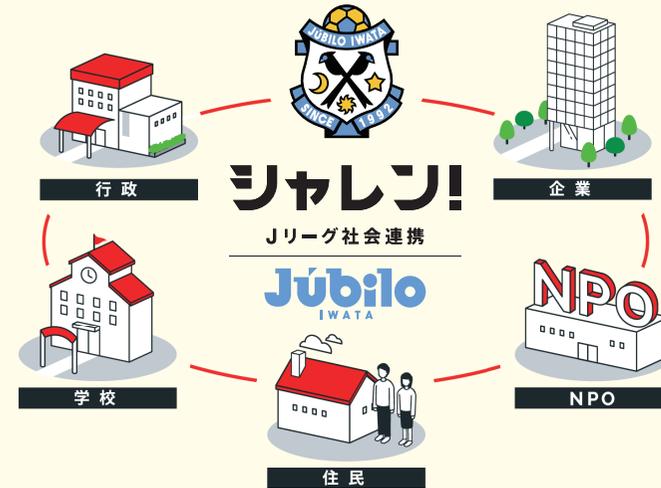
- ・活気ある静岡県西部の街づくり



Jリーグをつかおう！  
**シャレン!**  
Jリーグ社会連携



Jリーグが掲げる「シャレン!」(社会連携活動)に取り組み、「ジュビロを使おう!」を合言葉に地域の課題を地域の皆様と一緒に取り組んできました。今後も人々が心身の健康と生活の楽しみを享受できる街づくりを目指します。



### シャレン!(社会連携活動)とは?

社会課題や共通のテーマ(教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など)に、地域の人・企業や団体(営利・非営利問わず)・自治体・学校などとJリーグ・Jクラブが連携して、取り組む活動です。

3者以上の協働者と、共通価値を創る活動を想定しており、これらの社会貢献活動等を通じて、地域社会の持続可能性の確保、関係性の構築と学びの獲得、それぞれのステークホルダーの価値の再発見に繋がるものと考えています。また、Jリーグはシャレン!を通じて、SDGsにも貢献しています。

ジュビロ磐田はシャレン!を通じてSDGsに貢献しています。



## ご挨拶



株式会社ジュビロ  
代表取締役社長  
**大友 健寿**

日頃からジュビロ磐田にご支援・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

豊かな自然と歴史に育まれた静岡県西部地域をホームタウンとし、地域に夢と感動を届けられる活動に取り組んでまいりました。

ホームタウン活動においては、一方的な支援ではなく、地域の皆さま・ステークホルダーの皆さまと対話を重ねることも大きな価値があると感じております。

地元の教育機関・NPO・行政・企業の皆さまと連携しながら、次世代を担う子どもたちの教育支援、産業振興、そして誰もが安心して楽しく暮らせる地域づくりに、微力ながら貢献してまいりたいと考えております。

今後もジュビロ磐田のホームタウン活動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## ホームタウン出身選手 明治安田J2・J3百年構想リーグでの在籍



磐田市出身  
DF 3  
**森岡 陸**



浜松市出身  
DF 4  
**松原 后**



浜松市出身  
MF 33  
**川合 徳孟**



浜松市出身  
MF 42  
**石塚 蓮歩**



磐田市出身  
GK 51  
**中島 佳太郎**



磐田市出身  
MF 77  
**藤原 健介**



# ホームタウンで行った主なイベント

サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいを通じて、より皆さまの身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

## ホームタウン広域化

2023年5月、静岡県西部地域の6市1町がホームタウンとして追加されることが承認されました。これにより、ジュビロ磐田のホームタウンは磐田市に加え、7市1町へ。クラブ理念『夢と感動を共に』のもと、ホームタウン地域で支えてくださる皆さまに〈より親しまれ 愛されるクラブ〉を目指してホームタウン活動により一層取り組み、世界で躍動するクラブ創りに努めます。



Challenge to インクルーシブ in 浜松 2025



湖西市ふるさと大使



磐田市小学生一斉観戦

### HAMAMATSU

- ・ジュビロIDカップ2025 in 浜松
- ・Challenge to インクルーシブ in 浜松 2025



### KOSAI

- ・おもちゃでみんな笑顔になろう!プロジェクト
- ・湖西市ふるさと大使

### IWATA

- ・磐田市小学生一斉観戦
- ・磐田消防アンバサダー



### 浜松市

### 森町

### 掛川市

### 菊川市

### 御前崎市

### FUKUROI

- ・秋の交通安全運動に合わせた街路指導
- ・春風プロジェクト



秋の交通安全運動に合わせた街路指導

### MORI

- ・第38回森町産業祭
- ・ランキングボード贈呈式



### KAKEGAWA

- ・掛川だれでもスポーツチャレンジ
- ・いとくり・掛川みなみ商工祭



### KIKUGAWA

- ・親子スポーツ教室
- ・菊川産業祭2025



### OMAEZAKI

- ・おもちゃでみんな笑顔になろう!プロジェクト
- ・アカウミガメ保護啓発イベント



アカウミガメ保護啓発イベント



第38回森町産業祭



いとくり・掛川みなみ商工祭



菊川産業祭2025

## 地域のサッカー普及・育成・文化の醸成、子どもたちの健康促進

## 磐田市幼児合同スポーツ教室

磐田市内の幼稚園・保育園・こども園を対象に幼児合同スポーツ教室を開催しています。人工芝が敷かれたヤマハ加茂グラウンドやジュビロ上大之郷グラウンドを会場に、園児たちが「しっぺいバス」に乗って集まり、ボールと触れ合ったり、試合をしたりして、ピッチ内を元気に走りまわりました。



2025シーズン  
磐田市幼児合同スポーツ教室  
参加人数

磐田市:43園……………978人

## サッカー巡回教室

御前崎市、菊川市、掛川市、袋井市、森町、浜松市、湖西市の年長園児を対象に開催しました。

2025シーズン  
サッカー巡回教室 参加人数

御前崎市:4園……………94人  
菊川市:7園……………138人  
掛川市:6園……………124人  
袋井市:19園……………333人  
森町:5園……………59人  
浜松市:44園……………550人  
湖西市:4園……………111人  
合計:89園……………1,409人



## ジュビロU-12国際サッカー大会2025

## 【大会の目的】

① 青少年育成 ② 競技力向上 ③ 地域貢献

春休みに国内外からチームを招集し、ジュビロU-12国際サッカー大会2025を開催。2025年は海外2チーム、県外7チーム、県内3チームの合計12チームが参加しました。



優勝 東京都U-12選抜  
2位 東京ヴェルディジュニア  
3位 JFAトレセン石川U-12



## サッカー大会の開催・協力(一部抜粋)

- 第40回静岡県ヤングサッカーフェスティバル
- ジュビロ磐田 シニアサッカー フェスティバル2025
- エコパカップ 第24回 静岡県キッズサッカーフェスティバル(U-8の部)
- TRFわんぱくサッカー大会

## サッカー教室(一部抜粋)

- 小学校体育サポート
- サッカー・ラグビークリニック
- 磐田市サッカー体験教室
- 静岡県立浜名特別支援学校 サッカー教室
- 菊川市親子スポーツ教室
- キッズサッカーイベント
- なでしこ広場



サッカー・ラグビークリニック



キッズサッカーイベント



磐田市サッカー体験教室



菊川市親子スポーツ教室



## インクルーシブスポーツ

### 知的障がい者サッカークラス 『ジュビロ磐田ルナソルジャス』

「高校卒業後も仲間たちとサッカーを楽しんでもらいたい」という想いで開講。

スクール生 …… 51人



### 参加した大会・イベント

- 静岡県障害者スポーツ大会 わかふじスポーツ大会
- 第23回チャレンジド・サッカーフェスティバル
- ジュビロIDカップ2025 in 浜松
- 地域サッカー交流会
- サマーレクリエーション
- 2025ジュビロチャレンジドカップ
- クリスマス会

### ● 静岡ポニータIDSC 交流戦

静岡SSUポニータの前座試合で、静岡ポニータIDSCと交流戦を実施。全員でごちゃまぜチームを作り、試合を楽しみました。

### ● 知的障がい者サッカーフレンドリーマッチ

徳島戦～鹿児島デー～に、鹿児島ユナイテッドFCフューチャーズの皆さんがヤマハスタジアムに来場しました。トップチームと同じピッチで30分、ご家族にも見守られながら試合をしました。



## 2025ジュビロチャレンジドカップ

NPO法人静岡FIDサッカー連盟が主催し、サッカー部のある県西部の特別支援学校と県西部で活動する知的障がい者サッカーチームが参加する大会で、ジュビロ磐田は大会運営のサポートをしています。

優勝校

- |     |        |                                 |
|-----|--------|---------------------------------|
| 第1回 | Aカテゴリー | ジュビロ磐田ルナソルジャスA                  |
|     | Bカテゴリー | 静岡県立掛川特別支援学校 御前崎分校・静岡県立浜名特別支援学校 |
| 第2回 | Aカテゴリー | 静岡県立袋井特別支援学校 磐田見付分校A            |
|     | Bカテゴリー | 静岡県立浜北特別支援学校                    |



## ジュビロIDカップ 2025 in 浜松

浜松市浜名区・サーラグリーンフィールドで開催し、県内外からチームが集まりました。浜松市スポーツイベント開催事業費補助金交付事業です。

## 東京2025デフリンピックPRブース

2025年11月に日本で初開催となった、デフ(きこえない・きこえにくい)アスリートのための国際スポーツ大会「デフリンピック」。静岡県内で自転車競技が行われることから、静岡県がデフリンピックを知ってもらうクイズブースを出展しました。



## 第2回 Challenge to インクルーシブ in 浜松 2025

「インクルーシブスポーツ」を軸に、共にスポーツや遊び、ダンスを楽しみ、食を味わい、相互理解を深めることを目的に、高齢者・障がい者・健常者の方々が協働して実施。年齢や性別、障がいの有無に関わらずスポーツを通じた交流を楽しむイベントに参画、協力しました。



## 電動車椅子サッカーブース

第9回パワーチェアフットボールチャンピオンシップジャパン2025のPRと競技に使用する電動車椅子の展示を行いました。

## ボッチャに挑戦してみよう!

静岡県が、老若男女・障がいのある人もない人も誰でもできる「ボッチャ」のブースを出展しました。



### ● IDサッカー交流会

### ● ウォーキングサッカー体験会

### ● 2025ウォーキングフットボール in SHIZUOKA & ユニバーサルスポーツ体験会

## 女子サッカー

### 静岡SSUポニータ パートナーシップ契約

女子サッカーを通じた地域サッカー振興を目指し、静岡SSUポニータ((一社)静岡スポーツユナイテッド)とパートナーシップ契約を結んでいます。3月14日のホームゲームでは山田大記CROがハーフタイムトークショーに登壇しました。



## なでしこサッカー広場2025

ジュビロ磐田とJリーグが主催し、静岡SSUポニータの協力のもと、小学生の女の子を対象としたサッカー教室を開催しました。



## 第24回プレナスなでしこ ガールズサッカークリニック in 磐田

(株)プレナスとなでしこリーグが主催し、静岡SSUポニータと静岡県サッカー協会がヤマハスタジアムで開催。ジュビロ磐田とJリーグも協力して、参加した中学3年生以下の女の子にサッカー(スポーツ)と食の大切さを学ぶクリニックを行いました。



## 様々な地域スポーツの推進

スポーツを通じて、地域の皆様とより密接に交流し、健康で豊かな地域づくりを目指しています。

### ジュビロ磐田ジュニアチアリーダーズ「Jubies」

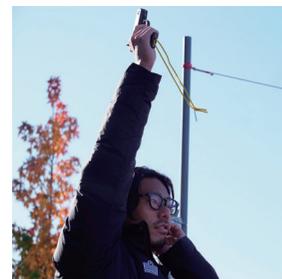
ジュビロ磐田ジュニアチアリーダーズ「Jubies」は、ジュビロ磐田の応援を通して、地域とともに活動し、スポーツ文化の活性化に貢献します。

“CHEER”という言葉が持つ「人を応援する、元気づける」という意味のもと、チアダンスを通じて、人々に「夢と感動」を与える表現スポーツの楽しさ、チームワークの大切さを学ぶことを目的としています。



### 第28回ジュビロ磐田メモリアルマラソン

NPO法人磐田市スポーツ協会が主催となり、第28回目を迎えたジュビロ磐田メモリアルマラソン。ジュビロ磐田の選手も参加し、会場でランナーの皆様を応援しました。



### Jubies パフォーマンス披露

ブレス浜松のホームゲームや地域のイベントでパフォーマンスを披露しました。



### ピラティス×栄養セミナー Presented by 増田採種場

「内側から整う、女性の健康習慣」をテーマに実施。参加者には(株)増田採種場から「ケール」をプレゼントしていただきました。



### 対話型案内サービスを活用した地域健康増進プロジェクト

山田大記CROの「AIアバター」とのデジタルグリーティングを通して、若年層が楽しみながら健康について興味や関心を持つきっかけをつくり、浜松市民に対するウェルネス推進・健康アプリ「はままつ健幸アプリ」の利用者数の増加を目指したプロジェクトです。



### ジュビロ ヨガクラブ

18歳以上の方を対象に「続けることでカラダが変わる」をスローガンとして、ヨガ教室を開催しています。



## パートナー企業による地域貢献へのお手伝い

パートナー企業と共に、地域の子どもたちのサッカーとの初めての接点や、面白さを体験してもらう機会を提供しています。

### サーラカップ

静岡県・愛知県・岐阜県・神奈川県での予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦をヤマハスタジアムにて開催。過去のサーラカップ出場選手の中には、現在プロ選手として活躍している方もいます。



### サーラキッズ

栄養セミナーやフィジカルコンディショニング講座、サッカー教室の3つのプログラムを実施するなど、総合的な育成プログラムとしてサッカーの普及に努めています。



### 明治安田 浜松支社 サッカー教室

明治安田生命保険(相)による「地域社会への貢献」として、全国にある支社のホームタウン地域のお子様を対象としたサッカー教室を開催しています。



### 明治安田×ジュビロ磐田 U-9サッカー大会

明治安田生命保険(相)が主催し、12チームが参加しました。小学校低学年の子どもたちの心身を鍛え、フェアプレー精神を養う健全育成を目的として開催されました。





## 環境問題への取り組み

## ジュビロサステナブース

ホームゲームで「ジュビロサステナブース」を出展しました。

- ①ジュビロリサイクルカップ ②リサイクル回収
- ③<ふじのくにCOOLチャレンジ>「温暖化対策アプリ・クルポ」ダウンロードキャンペーン
- ④サテライト地震防災センター in ヤマハスタジアム



「温暖化対策アプリ・クルポ」ダウンロードキャンペーン



リサイクル回収



ジュビロリサイクルカップ

## THINK THE BALL PROJECT presents サステナカップ2025

「あなたのサステナブルな活動が、愛するクラブを強くする」をコンセプトに開催されています。スマホアプリ上でサステナブルな取り組みを学びクイズに回答してポイント獲得。ホームゲームでは、来場者がミツカン商品使って環境ラベルを探し、サステナブルを楽しく学びました。



## Jリーグ 気候アクションアンバサダー

Jリーグ気候アクションアンバサダーに就任した山田大記CROが母校・浜松市立芳川北小学校でJリーグが推進する気候アクションプログラム「Jリーグ環境教育授業」を開催。

子ども達が授業を通して気候変動の現状や原因を学び、身近な行動変容を促すこと、気候アクションについて子どもたちと一緒に認知を広げ、気候アクションを応援してくれる人々(チャリダー)を増やしていくことを目的としています。



## 県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク

2023年に静岡県地球温暖化防止活動推進センターの声かけで、しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言を行いました。競技・リーグの垣根を超えて環境課題の解決に取り組みます。その活動の一環として、エコアクションチェックを実施。公共交通機関やecoステーションの利用等を呼びかけながら、クルポポイントを付与しました。



## ジュビロサステナビリティ共創DAY 2025

ジュビロ磐田の「サステナビリティ教育」として、ヤマハ発動機(株)・静岡銀行と共催。自治体・地域企業の大人とファンクラブ会員・地元サッカークラブの子どもたちが一緒になって「静岡県西部の地域を舞台に、どんなサステナビリティの共創アクションを起こせるか?」を考えました。



## デコ活推進プロジェクト

サーラグループ、浜松市とジュビロ磐田の3者協働により、2024年から開始。カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素型ライフスタイルを市民に広く普及・啓発していくプロジェクトです。なお、本プロジェクトは(株)サーラコーポレーションと浜松市の『「元気なまち・浜松」の実現に向けた包括連携協定』を基盤に、ジュビロ磐田が賛同をして実施をしています。

2025年は「デコ活宣言」バナーを浜松市と今年から取り組みに加わった磐田市・湖西市内に掲出しました。



## ヤマハスタジアムにカーボンオフセット都市ガスの導入

サーラグループと連携のもと導入。ヤマハスタジアムで使用される都市ガス年間約17,000m<sup>3</sup>の温室効果ガスの排出は実質的にゼロとみなされ、年間約46tのCO<sub>2</sub>削減を見込んでいます。



## サーラ・ジュビロ ロス材100%リサイクルゴミ袋

サーラグループと協働でリサイクルゴミ袋を寄贈しました。ジュビロ磐田はサーラグループと協働し、再生材を30%使用したリサイクルゴミ袋16,000枚をホームタウン3市に寄贈しました。4年目を迎えるこの活動は、地域の清掃活動やスタジアム清掃に活用されます。ペットボトルキャップの再利用により、約250kgのCO<sub>2</sub>排出削減に貢献しています。



## サーラ・愛知大学・ジュビロSDGsブース

サーラグループと愛知大学地域貢献団体「トライ☆いわたし」がコラボブースを出展しました。



## 使用済みてんぷら油回収イベント

サーラグループが進める地球温暖化防止と資源循環型社会の構築に貢献するための活動の一環で実施。ご家庭で不要となった使用済みてんぷら油を回収し、環境に優しい「バイオディーゼル燃料(BDF)」としてリサイクルします。当日は、約100名のサポーターの皆様からの温かいご協力により、総量 約67.5ℓを回収することができました。



## ペットボトルキャップで選手投票

ホームゲームの推し活イベントとして、来場者の家庭から持ち寄ったペットボトルキャップを使用した投票企画を開催しました。集まったペットボトルキャップは、サーラグループご協力のもと回収され、リサイクルゴミ袋に使用されます。





## 植樹活動 in リサイクルクリーンの森2025

SDGsパートナーである(株)リサイクルクリーンご協力のもと、ヤマハスタジアムでの試合開催時に空き缶・ペットボトルを回収しました。2025シーズンは、缶385kg、ペットボトル1,365kgを回収し、69本の苗木を購入。苗木は、静岡県西部森づくりCSR協働推進協議会主催、N.P.O.小堀谷の里の会共催の里山フェスタ in 小堀谷にて浜松市天竜区リサイクルクリーンの森に植樹されました。



## NOK×御前崎市 アカウミガメ保護啓発イベント

御前崎市の美しい海岸は、絶滅の危機に瀕しているアカウミガメにとって、命をつなぐための極めて重要な産卵場所ですが、昨今の環境変化などの要因により、その上陸産卵数は減少傾向にあります。この尊い命を守るため、環境保護活動に注力されているNOK(株)と御前崎市が連携し、サポーターの皆様へ向けた啓発活動を展開しました。



## 環境問題への取り組み

### お花で笑顔に!®プロジェクト キャンペーン

(有)グリーンハート・ヤマムラが中心となり、企業協賛による花苗の寄付、学校との共同による花壇デザイン、維持管理作業を行っています。



### 磐田市まち美化パートナー お花植えイベント

磐田市まち美化パートナー連絡協議会と静岡県立磐田農業高校がコラボして、ヤマハスタジアムでお花植え体験イベントを開催。磐田農業高校の生徒が冬に育てた青色のお花をプランターに植え、スタジアム内に設置しました。



### ゴミ拾い・草取り

ジュビロ磐田のアカデミーに所属する選手たちが、自分たちの練習場周辺や磐田市内の清掃活動に参加しています。



### プロギング with ジュビロ磐田

磐田市まち美化パートナー制度を活用し、ランニング×ゴミ拾い「プロギング」イベントを加盟団体と共同で開催しました。当日は山田大記CROも登場し、参加者とJR磐田駅北側ジュビロードや今之浦公園方面の道路を清掃しました。



### おもちゃでみんな笑顔になろう! プロジェクト

(株)エド・インターの「おもちゃでみんな笑顔になろう!プロジェクト」に賛同し、共同で市立湖西病院・市立御前崎総合病院へおもちゃを寄付しました。このプロジェクトは、(株)エド・インターの『GENI』のおもちゃの中で、安全面や機能面では問題が無いものの、小さな傷・少しの塗装ミスが出てしまったものを贈ります。おもちゃによって子どもの成長を育み、さらに産業廃棄物を削減することで温室効果ガスの削減につなげることを目的としています。



### Dream Earth Next 環境対策活動トライアル

「Iwata Seaside DREAM Fes2025」に向け、県西部地域の高校生・大学生が楽しく学べる環境ブースの出展と、コーシサービスクリーンアップブースでゴミ分別の呼びかけを行いました。



### 「ジュビロリサイクルカップ」 循環型システムの実証実験

2025シーズン、ヤマハスタジアムで開催するホームゲームのアルコールドリンク販売用カップとして、生分解性樹脂BioPBS™を使った紙コップを導入しました。使用済みの紙コップは袋井市の牧場で牛糞と一緒に堆肥化されます。その堆肥は、地域課題でもある「空きハウス」を活用した食用花の栽培に使われました。さらに、収穫された食用花はスタジアムグルメに使用。紙コップを起点とした循環型システムの実証実験を行いました。



## 地元への誇りと愛着の醸成

### 磐田市主催『磐田市小学生一斉観戦』

磐田市が目指す「Jクラブと地域社会が一体となって実現する、スポーツが生活にとけ込み、人々が心身の健康と生活の楽しみを享受することができる町」の取り組みのひとつとして市内全22校の小学5・6年生約3,000人をヤマハスタジアムへ招待しています。この取り組みは今回で14回目を迎えました。

#### 【目的】

- ① スポーツに関心を持つきっかけになる
- ② チームへの愛情はもとより、  
磐田市をふるさととして誇りに想うこと
- ③ 将来にわたって郷土を愛する気持ちを育むこと



#### ジュビロ磐田応援メニュー



#### 磐田市小学校訪問

一斉観戦終了後、選手が磐田市内の小学校を訪問して応援へのお礼を伝えました。



## 地元への誇りと愛着の醸成

### ジュビロパーク in 新川モール

浜松まちなかの新川モールにて、アウェイの試合を放送しました。試合前にはイベントを行いながら、どなたでもご鑑賞いただける会場で、買い物帰りや地域に住む皆さまに立ち寄っていただくことができました。

### ROAD TO J1 ジュビロ磐田 応援キャンペーン ～千羽鶴に想いを込めて～

磐田市内小中学校や市役所・図書館等で折っていただいた、合計9,589羽の千羽鶴を贈呈していただきました。



## 自然災害への取り組み

### Jリーグ シャレン!×LINEヤフー 防災模試「ソナエルJapan杯2025」

JリーグとLINEヤフー(株)が連携し、「ヤフー防災模試」を実施。自然災害による被害を少しでも減らすこと、救える命を増やすことを目的に開催されました。



### サテライト地震防災センターinヤマハスタジアム

静岡県西部地域局協力のもと、地震・津波・風水害をリアルに体験できるVRコーナーを実施しました。

### 被災地支援活動

2024年1月に発生した能登半島地震の復興支援の一環として、12月に開催したジュビロ磐田ウィンターCUP U-12では、石川県能登地方からチームを招待しました。

### 遠州お茶ぱん

近年、減少傾向にある静岡県内の緑茶生産量・消費量を盛り上げるべく、ホームタウン全市町の緑茶を使用した缶入り防災パンを作る、『遠州お茶ぱんプロジェクト』を2023年に発足。ChaOIフォーラムが中心となり、各市町茶担当課、静岡県と企業が製品開発に関わりました。緑茶に含まれるテアニンが気分を落ち着かせる効果を持ち、災害時の非常食として役立ちます。また、しっとりとした食感で水分を多く取らずに食べられるため、避難所生活でトイレの心配も軽減されます。まずはジュビロ磐田の商品として販売し、ゆくゆくはホームタウン地域の避難所に備える防災備蓄品としてご活用いただくことを目指しています。



## 地域に寄り添うクラブでありたい

### 磐田市健幸プロジェクト「ジュビロ飯」

磐田市産の食材を使用した栄養バランスのとれたメニューと運動を合わせて楽しみ、健康で幸せな生活を目指す取り組みです。2025年には磐田市イメージキャラクター しっぺいとジュビロくんが認定店舗を回り、紹介動画を撮影しました。



#### ジュビロ飯認定基準

～メニュー～

①市内特産品(野菜)を主としたメニューであること

例:メニュー名に特産品を記載する。「磐田産〇〇を使った～」メニュー等に特産品が記載されている。

②以下のうち1つ以上を満たしていること

- ・タンパク質食品(肉・魚・卵・大豆)を60g～150g使用する
- ・ビタミンDを含む食材を1品以上使用する(例:魚類やきのこなど)
- ・野菜(きのこ、海藻、いも類を含む)を120g以上使用する

～情報提供～

③市の健康施策に協力すること

④特産品情報の周知に協力すること

### ジュビロ飯親子運動教室

磐田市・子育てセンターとみがおかにて提供されるジュビロ飯を、園児と保護者の皆様でいただきました。食事の前には、磐田市イメージキャラクター しっぺい、ジュビロくん・ジュビィちゃんと一緒に親子運動教室を実施。運動をした後に、栄養バランスの整った食事で体力を回復しました。



### いわた茶試飲ブース

ヤマハスタジアムで、磐田市から来場者へいわた茶を振る舞いました。



### 静岡県西部地域PRブース

静岡県西部地域局がジュビロ磐田のホームタウン・静岡県西部地域の魅力を紹介しました。



### 地産地消応援プロジェクト

遠州地域で生産されたモノを積極的に発信するため、地産地消のシンボルとなるロゴマークを作成。このロゴマークは、ジュビロ磐田が製造・販売する商品に地元の素材や特産品を利用していることを表現しています。遠州地域の魅力を県内外に発信すると共に、認知向上と利用拡大を図っていくことを目的としたものです。



#### デザインについて

緑色で静岡県の地図を表現し、サックスブルーで「遠州」をアピール



#### 商品例

片面ガーゼ  
タオルハンカチ

### One Shizuoka Project

“スポーツの力で静岡をひとつに”を合言葉に県内のスポーツクラブの選手会が、いつも支えていただいているサポーター、スポンサー、地域の皆様を少しでも支えるため、合同でプロジェクトを立ち上げ、活動しています。



## 地域に寄り添うクラブでありたい

### NPO法人ReFrame

2022年9月に小川大貴代表(ジュビロ磐田OB/現・松本山雅FC所属)と山田大記副代表(ジュビロ磐田CRO)が活動の一本化を目指し立ち上げ、2024年からは金子翔太選手(ジュビロ磐田OB/現・藤枝MYFC所属)もメンバーに加わっています。個人として行ってきた、サポートを必要とするご家庭への物資等の提供、児童養護施設・小児病棟の子どもたちとの交流等に加え、子ども食堂の設立と共に、子どもたちの体験機会を定期的に創出できる仕組みづくりに向けて活動しています。

また、地域事業者とのコラボ企画を通して、活動資金を調達すると共に、活動に共感・賛同してくれる仲間を増やすための取り組みをしています。



# ReFrame

### 未来の仕事チャレンジ2025 in 浜松

夢をもっと自由に、をコンセプトにお仕事体験イベントを開催。ジュビロサッカースクールも「サッカー選手コース」に協力して、子どもたちと一緒に夢を追い続けるヒントを探りました。



### フード&ライフドライブ

ホームゲーム等のイベント会場で実施したフード&ライフドライブや企業協賛していただいた食べ物を、子ども食堂や支援活動の場所で届ける活動をしています。



### クリスマス訪問

小川大貴代表が磐田市立総合病院、山田大記副代表が聖隷浜松病院にクリスマスプレゼントを届けました。





### ジュビロキッズ配布

ホームタウンすべての公立小学校にミニ新聞を配布。表紙の「君の心にエール」では、選手から夢に向かって頑張る子どもたちに向けたメッセージを掲載しています。

### オリジナル クリアファイル贈呈

ホームタウンの小学生にジュビロ磐田オリジナルクリアファイルを贈呈。



磐田市

御前崎市・菊川市  
掛川市・袋井市  
森町・浜松市  
湖西市

### 学校教育関連

### ジュビロキッズ企画

静岡県立袋井高等学校の生徒有志が、ホームタウンの飲食店を広めるべく、選手のおすすめのお店紹介の記事を制作し、ジュビロキッズに掲載しました。



### 静岡産業大学 基礎ゼミナール

### ホームタウン 小中高生・教職員招待

各市町教育委員会ご協力のもと、在学の小中高生・在勤の教職員の皆さまをホームゲームにご招待。加えて、磐田市主催の磐田市小中高生招待を3試合実施しました。



### 卒業メッセージ贈呈

磐田市内の小学校を卒業する児童へお祝いの気持ちと、一斉観戦をはじめとした日ごろの応援への感謝を込めて、全小学校へお祝いのメッセージを届けました。

### ふじのくにスポーツ ふれあいパスポート 親子招待企画

県内クラブ合同企画として、県内の小学校に通う児童とその保護者の皆さまを対象にホームゲームへの招待企画を実施しました。この企画は、静岡県民共済生活協同組合のご協力と、静岡県教育員会と静岡青少年育成会議の後援により実現しました。



### 春風プロジェクト

静岡県立袋井商業高等学校による、地元企業と連携した課題解決型授業「春風プロジェクト」。企画発表の授業に社員が参加し、高校生と一緒に企画を考えました。

### 職場体験

中学生を対象に職場体験を実施しています。



### スタッフ学校訪問講演事業

ホームタウン地域の小中学校を中心にクラブスタッフが訪問し、サッカーに携わる仕事や知識、夢などについて語り、子どもたちが将来の夢や希望を抱く心を育てる活動を行っています。



### スタジアム 見学



### 企業訪問・職業インタビュー・ フィールドワーク

中学生・高校生がスタジアムに訪問し、ジュビロ磐田の仕事や働きがいなどを社員にインタビューします。

## ジュビロと自治体による「まちづくり」

ジュビロ磐田の伝える力を活用して、交通安全や人権を守る運動などの啓発活動を推進しています。

### 袋井市 秋の交通安全県民運動

袋井市・袋井市交通安全会連合会・交通指導隊・市内自治会、袋井市で活動するスポーツチームと共に袋井市役所前の交差点で呼びかけを行いました。



### ジュビロ磐田似顔絵コンテスト

グランプリ・準グランプリ受賞者をヤマハスタジアムで表彰しました。



### 人権サポーターマッチ

「みんなで人権サポーターになろう」をキャッチフレーズとして、子どもたちに「子どもの人権110番」の普及を目指し、物品配布や大型映像を使用した啓発活動を行いました。



### 磐田消防アンバサダー

磐田消防の意識啓発事業を通じて磐田消防の向上と市民が「安全・安心」に暮らすことのできる街の実現を目指し2025年に設立されました。



### 磐田市・磐田消防本部ブース

ヤマハスタジアムで磐田警察・磐田消防が交通安全や防火啓発ブースを出展。ブースで来場者と共に作成された勝ち虫「トンボ」の折り紙は後日、磐田市幼年消防クラブ・磐田市女性防災クラブの皆さまより選手へ贈呈されました。



### 入学おめでとうキャンペーン

磐田市の新入生に交通安全バッグを贈呈しています。しっぺいとジュビロくん・ジュビィちゃんが磐田市立豊岡南小学校の入学式に参加しました。



### チャイルドシート着用推進 モデル園認定式

磐田市がモデル園を指定し、ジュビロくん・ジュビィちゃんと一緒に該当の園児へチャイルドシート着用方法を伝える活動に取り組んでいます。



### 浜松東警察署一日警察署長

浜松市出身の山田大記CROが浜松東警察署一日警察署長に就任し、管内パトロールや警察署内巡回、幼稚園訪問を行いました。



### 湖西市ふるさと大使

湖西市の魅力や地域資源などを国内外に向け広く発信し、市の知名度を高め、イメージの向上を図るため創設。

就任式にはジュビロくん・ジュビィちゃんが登場しました。



### 赤い羽根共同募金

JR磐田駅改札前とヤマハスタジアムで募金活動を行いました。期間終了後、グッズの売り上げの一部も寄付しました。



## スポーツを通じた交流

行政、住民、観光、協会など、様々な方々と協働の場を作っています。

### ホームタウンPRブース

特産品販売や観光PRを実施。マスコットが登場しエコパスタジアムを盛り上げました。



### ホームタウンマスコット大集合

子どもの日に合わせたホームゲームイベントでは、ホームタウンのマスコットたちがヤマハスタジアムに来場。ジュビロ広場やピッチで来場者とふれあいました。



### 蒼藤決戦 ホームタウン好き茶対決

藤枝MYFC・ジュビロ磐田のファン・サポーター参加型企画として実施。自分のホームタウンだと思う方に投票し正答率を競いました。静岡県茶業会議所、川根本町、御前崎市茶業振興協議会、掛川市、袋井市、浜松市からご協力いただきました。



### 富士山静岡空港内展示エリア 「ふじのくに 空のしおり-3776-」PR活動

藤枝MYFCの蹴つとばし小僧とジュビロくんがアウェイ藤枝戦のPR活動を行いました。



### 静岡ジェード

卓球リーグ(Tリーグ)に所属する静岡ジェードのホームゲームが磐田市民文化会館「かたりあ」で開催され、ジュビロくん・ジュビィちゃんが会場に遊びに行きました。



### 三遠ネオフェニックス

ジュビロくん・ジュビィちゃんが会場でサーラグループのブースに登場し、一緒にPR活動を行いました。



### プレス浜松

ジュビロ磐田ジュニアチアリーダーズ「Jubies」によるパフォーマンス披露やジュビロくん・ジュビィちゃんのグリーティングを行いました。



### KUROFUNE ONE DAY CUP

KUROFUNE(株)とジュビロ磐田が共同で開催。静岡県、浜松市、磐田市、袋井市、浜松いわた信用金庫の後援を受け、労働者を中心に遠州地区にて急増している外国人住民がサッカーイベントに参加することで遠州地区に対してより愛着を持つことを目的として開催され、6カ国100名のプレイヤーが参加しました。



### ランキングボード贈呈

ホームタウン市民の皆さまにジュビロ磐田の試合をより身近に感じていただけるよう、THINK & RUN PROJECTご協賛のもと「ジュビロ磐田オリジナルランキングボード」を贈呈しました。



## 地域イベントへの参加

スタジアムを飛び出して様々なイベントに参加し、地域の皆様との交流を大切にしています。

御前崎市  
第19回御前崎市  
大産業まつり



菊川市  
菊川産業祭  
2025



掛川市  
いとくり・  
掛川みなみ商工祭



掛川市  
掛川だれでも  
スポーツチャレンジ



掛川市  
かけがわ  
SDGsフェスタ  
2025



袋井市  
袋井市立図書館  
ジュビロ展示



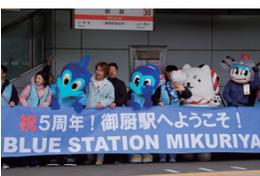
森町  
第38回  
森町産業祭



磐田市  
府八幡宮節分祭



磐田市  
BLUE STATION  
MIKURIYA2025



磐田市  
JR御厨駅  
ラッピング



磐田市  
THE ROYAL EXPRESS  
JR磐田駅歓迎イベント



磐田市  
第22回見付宿  
たのしい文化展



磐田市  
第13回豊田東  
ハッピーフェスタ



磐田市  
NTN秋祭り



磐田市  
第17回いわた  
農業まつり



磐田市  
大藤地区豆まき・鬼たいじ  
磐田市役所ジュビロ展  
SOMPO BALLGAME FESTA  
2025磐田市観光大使選考会  
第20回いわた夏祭り in ジュビロード

いわたスポーツエキスポ2025  
Iwata Seaside DREAM Fes2025  
産業振興フェアinいわた  
ぴゅあマイル2025～みんなでフスマイル!!～  
図書館フェスティバル2025

浜松市  
第21回浜松  
シティマラソン



浜松市  
外山タクシー  
車両ラッピング



浜松市  
第40回浜松  
労福協まつり



浜松市  
第54回天竜  
産業観光まつり



浜松市  
NEOPASA浜松  
(上り)スポーツ祭



浜松市  
浜松やらまいか交流会  
浜松いわた信用金庫75th Anniversary浜松エンタメフェス  
いきいき健康フェスタ  
親子ふれあい子育てフェスティバル  
謎解きスポーツ健康フェス in 浜名湖ガーデンパーク  
スクロールクリスマスパーティー2025

湖西市  
第1回  
KOS愛フェス



湖西市  
第30回  
湖西おいでん祭



静岡県  
TECH BEAT  
Shizuoka 2025

遠州モヤモヤチャッカイギ  
in 磐田ヤマスタジアム  
powered by  
デッカイギ

※順不同 2026年3月1日時点

#### オフィシャルパートナー



静岡新聞 SBS



ヤマハ発動機(株)／サラグループ／(株)静岡新聞社・静岡放送(株)／(株)クラベ／浜松ホトニクス(株)

#### オフィシャルサプライヤー



# Admiral

Admiral

#### ユニフォームパートナー

ヤマハ発動機(株)／サラグループ／(株)クラベ／浜松ホトニクス(株)／サクラ工業(株)

#### ゴールドメンバー

遠州鉄道(株)  
浜松ホトニクス(株)

(株)コーシンサービス  
ぴあ(株)

(株)静岡銀行  
ヤマハ(株)

(株)静岡新聞社  
ヤマハ発動機(株)

静岡放送(株)

#### シルバーメンバー

石川建設(株)  
(株)サンライズジャパンホールディングス  
大和証券(株)

(株)英和エネルギー  
JAバンク静岡  
野村証券(株)

(株)SBSプロモーション  
シダックスコントラクトフードサービス(株)  
浜名梱包輸送(株)

(株)大塚  
大興金属(株)  
(株)Bee



## 株式会社ジュビロ

〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500

<https://www.jubilo-iwata.co.jp>